

- 所在地 / 日向市大字富高546番地1
- 代表者名 / 理事長 森迫 建博
- 事業内容 / 高齢者福祉・障がい者福祉・児童福祉
- 従業員数 / 329名
- ホームページ / <https://www.himawarikai.or.jp>

Point!

育児や介護に忙しい人や自分の時間を大切にしたい人が安心して長く勤められる…
そんな働きやすい職場をめざしています!



背景

ひまわり会では、より良い人材を獲得するための求職者向けのアピールとして、なんらかの認証制度を活用しようと考えていました。様々な認証制度のあるなかで、「くるみん認定」の申請条件が思ったより取得のハードルは低いのではないかと感じました。なぜなら、本会では「子の看護休暇」の導入時から対象者・期間・柔軟性など法定よりも手厚い制度設計などを行ってきたからです。本会の目指す方向性を、求職者のみならず、在職者と共有する点でもこの認定取得が有用だと判断しました。

取組

- ・配偶者の出産を控えた男性職員を対象に、特別有給休暇などの説明を実施
- ・時間外労働の削減の取組
- ・年次有給休暇の取得率アップの取組
- ・ノー残業デーの実施

効果

以前から、「子の看護休暇」の充実（有給、お子さん一人目から10日付与、小学校3年生まで、時間単位での取得も可）をはかったり、配偶者の出産時に特別有給休暇（7日間）を付与するなど、積極的な子育て支援を行っていましたが、「くるみん認定」を取得したことにより、組織として「子育てを応援する」といった風土が醸成されつつあるように感じます。現在では、育児休業はもちろんのこと、育児短時間勤務や所定外労働の免除などを申請する職員も多くなってきました。

職員の定着度の指標である法人全体の離職率は8.6%(2020年度)で、全産業平均の15.6%、医療福祉業平均の14.4%(2019年厚労省データ)よりも低くなっています。また、有給休暇の取得率は72.4%(2020年度)で、全産業平均の56.3%、医療福祉業平均の53.4%(2020年厚労省データ)よりも高くなっています。

本会の理念にある「健康・安全で、互いの人格・多様性を尊重しながら生き生きと働ける職場を作る」ことを目指しています。

VOICE

従業員の声

子どもの病気で急にお休みをいただかなくてはいけなくなっても、「子の看護休暇」を利用して、安心して看病が行えます。子の看護休暇は小学校3年生まで、時間単位取得可能、一人目から10日付与、しかも有給なのでとっても安心です。子育てを応援してもらっていると実感できる職場です。

代表者の声

妊娠中や子育て中の職員に対して、育児経験者を含めた周りの職員が気持ちよくサポートしてくれています。また、女性の多い職場ではありますが、男性職員の育児休業取得促進にも取り組んでまいります。

子育てのみならず、人が元気に働くことを支援する組織を目指します。